

2023年12月27日

各位

株式会社北洋銀行

## 環境サービス株式会社様が SDGs(ふるさと応援)私募債(保証協会保証付私募債)を発行

環境サービス株式会社様(本社:砂川市、社長:中谷 数正氏、資本金:1千610万円)は、2023年12月28日に第6回無担保社債(株式会社北洋銀行・北海道信用保証協会共同保証付)「SDGs(ふるさと応援)私募債」6千万円を発行します。年限は5年、受託(財務代理人に就任)・引受についても北洋銀行が行います。本件私募債の調達資金は事業資金に充当する予定です。

同社は1982年設立の産業廃棄物収集、運搬および処理業者です。「自然できれいな環境を未来のこどもたちへ」をモットーに、産業廃棄物の処理過程における再資源化を促進し、最終処分量の削減に努めることで地球資源保護や環境保全の一翼を担っています。

2006年6月には環境省が策定した環境マネジメントシステム「エコアクション21」に認証、登録しエコ企業として認定されています。また、2023年11月に最終処分場の稼働を開始し、道央圏における産業廃棄物の安定的な受け入れに貢献しています。

今後も環境負荷低減のために廃棄物の「適正処理」を推進し、地域社会の発展と環境保全に取り組むことを方針としています。

「SDGs(ふるさと応援)私募債」は、適債基準をクリアした優良企業が発行できる私募債です。当行は、お客さまが私募債をご利用される際、発行金額の0.2%相当額をお客さまが希望する道内の市町村へ寄付寄贈します。本商品をご利用いただくことにより、お客さまは「優良企業」としての社会的評価と、地域貢献に対する取組姿勢を広くアピールすることや、市町村へ支援の気持ちを伝えることができます。

「SDGs(ふるさと応援)私募債」は、銀行保証型、保証協会保証型の2種類があり、「SDGs(ふるさと応援)私募債(保証協会保証型)」は物的担保の代わりに信用保証協会と取扱金融機関の共同保証を受けることで、無担保で社債発行が可能になるものです。



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。

【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。